

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
検査管理学 I	1 年次	必修	講義	1 単位（30時間）	藤野 良昭 ※
授 業 概 要					
医療機関等における臨床検査の意義を学ぶ。臨床検査部門の業務内容、組織体系（検査体制）、人材、安全（リスクマネジメント、衛生管理）、物品管理、接遇や全体の検査室運営について学ぶ。また、臨床検査技師の職業倫理と守秘義務について学習し、検査室の情報管理や財務管理についても理解を深めることで臨床検査室の総合マネジメントについて学習する。また、予防医学的側面から衛生検査所の役割や業務内容について学習をする。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床検査の意義について理解できる。 ・ 臨床検査部門の組織体系について理解できる。 ・ 臨床検査部門の安全管理について理解できる。 ・ 検査室の総合的な検査室運営について理解できる。 ・ 臨床検査技師の業務におけるチーム医療の意義を理解し説明することができる。 ・ 衛生検査所の役割について理解できる。 					
実務経験のある教員					
藤野 良昭：病院での臨床経験を踏まえ臨床検査業務とそのマネジメントについて概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	臨床検査技師の役割と使命 1（歴史、業務）				藤野 良昭 ※
2	臨床検査技師の役割と使命 2（検査室における接遇）				
3	臨床検査技師が持つべき倫理感				
4	臨床検査技師が守るべき守秘義務と信頼性				
5	臨床検査の検査体制と業務内容				
6	臨床検査の組織運営				
7	臨床検査の危機管理（リスクマネジメント）				
8	臨床検査の安全管理（衛生管理）				
9	臨床検査の機器管理と物品管理				
10	臨床検査の人事管理、情報管理と財務管理				
11	臨床検査のチーム医療				
12	臨床検査における検査説明とインフォームドコンセント				
13	臨床検査の生涯教育				
14	衛生検査所の業務とその役割 1（健康診断業務）				
15	衛生検査所の業務とその役割 2（予防医学的側面）				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書、配付資料、講義ノート等を用いて予習・復習すること。 ・ 実践的な業務内容に関する内容なので、不明点は随時質問をすること。 					
評 価 方 法					
定期試験（70%）及び小テスト（30%）により評価する。遅刻や欠席等で月曜試験を実施しなかった場合は0点とするが、正当な理由がある場合は教育上不利にならないよう考慮する。また、再試験は月曜試験の内容を合わせて出題し、これを評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>[教科書]</p> <p>最新臨床検査学講座 検査総合管理学（出版：医歯薬出版株式会社）</p> <p>[参考書]</p> <p>臨床検査部門 品質マネジメントシステム構築教本（発行・編集：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会）</p> <p>臨床検査技師のためのチーム医療教本（監修：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会）</p> <p>臨床検査法提要（監修：金井正光 出版：金原出版）</p>					